

2004年3月期第3四半期 決算説明会

東京ガス株式会社

2004年2月4日

本日の説明事項

第3四半期決算概要

2003年4月～12月までの業績

2004年3月期業績見通し

「見通し」に関する注意事項

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、急激な為替相場、原油価格の変動ならびに天候の異変等があります。

決算総括(連結)

(億円未満切捨て)

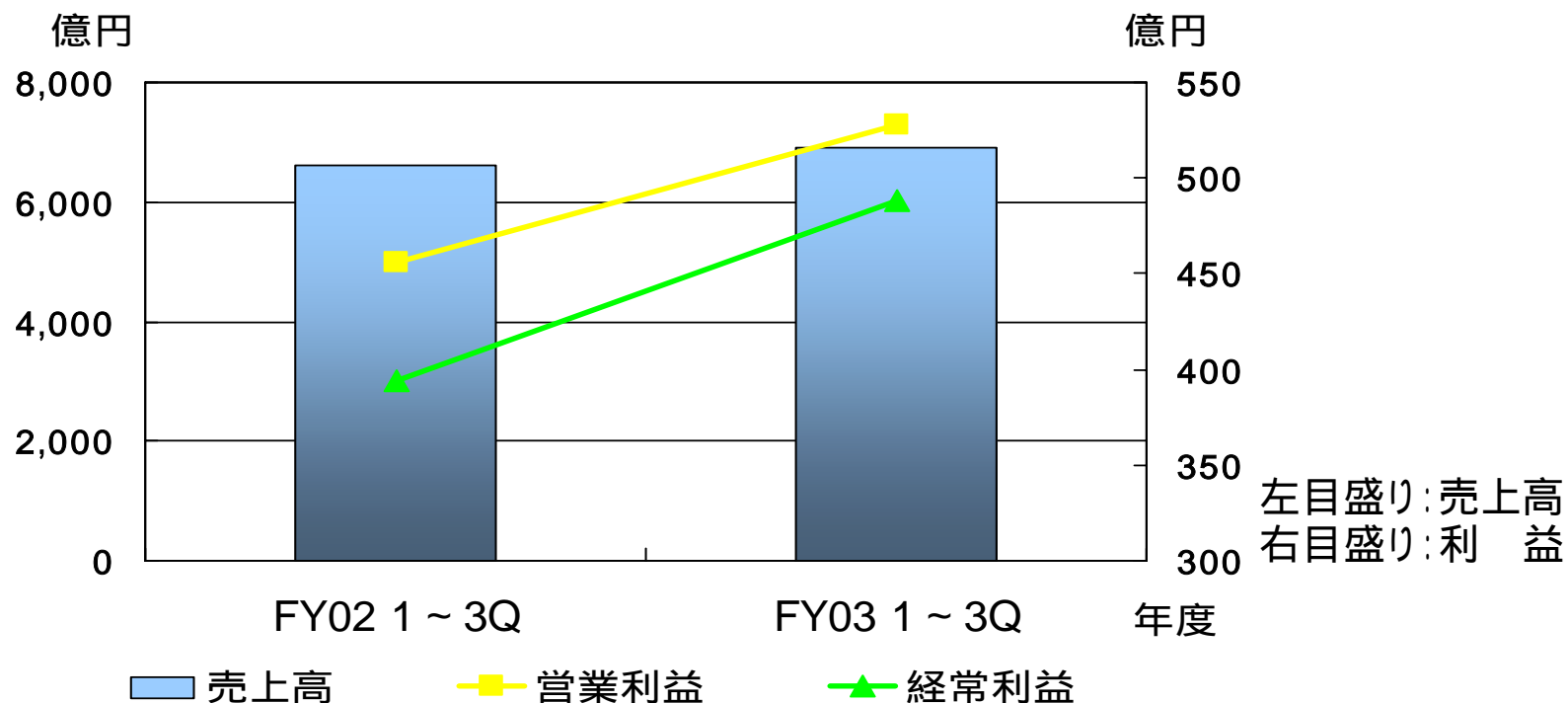
	FY02 1 ~ 3Q	FY03 1 ~ 3Q
売上高	—	7,790億円
営業利益	—	705億円
経常利益	—	595億円
当期純利益	—	361億円

決算総括(単独)

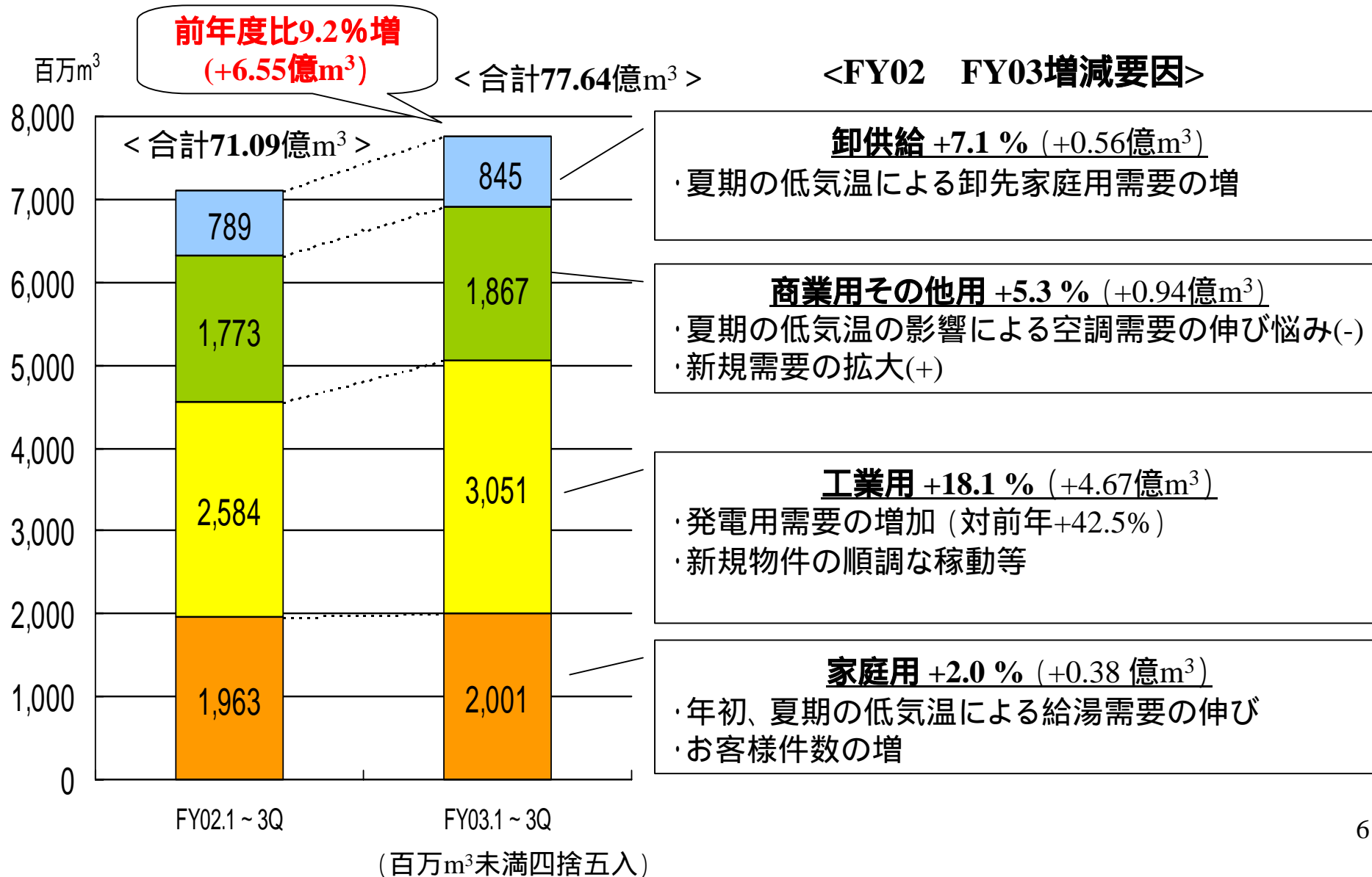
(億円未満切捨て)

	FY02 1~3Q	FY03 1~3Q	前年同期比
売上高	6,609億円	6,894億円	+ 285億円 (+ 4.3%)
営業利益	456億円	528億円	+ 72億円 (+ 15.8%)
経常利益	394億円	488億円	+ 94億円 (+ 23.8%)
当期純利益	330億円	318億円	- 12億円 (- 3.8%)

(注) 経常利益の対前年同期比がプラスであるのに、当期純利益の対前年同期比がマイナスであるのは、第3四半期に対応する法人税等を当第3四半期は68億円計上しているのに対し、前年同期は計上していないことによるもの。

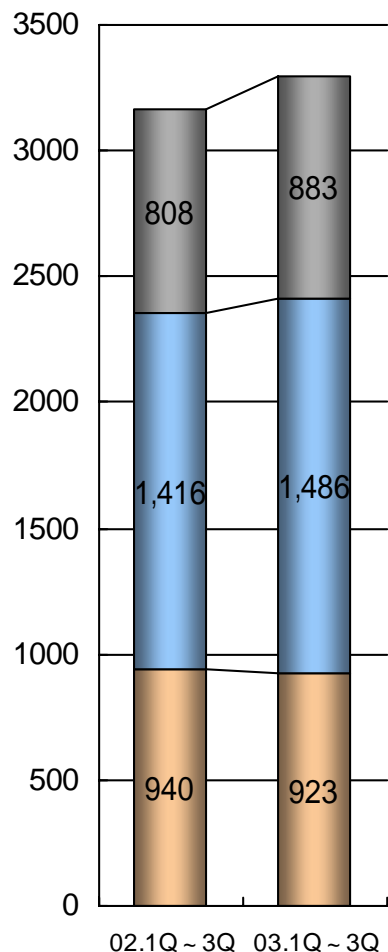


ガス販売量実績 (1Q ~ 3Q・単体)



売上-費用分析(単体)

億円 **固定費の推移**



(単位:億円)	FY02.1~3Q	FY03.1~3Q	増減	主な増減要因
ガス売上	5,198	5,584	386	・販売量増+267億円(内気温+2億円) ・スライド差+160億円・大口供給単価減 41億円
原材料費	1,695	1,884	189	・使用量増+140億円(内気温影響 10億円) ・円高 7.83円・原油価格+2.50\$/bbl による単価増+60億円
粗利	3,502	3,699	197	・物量差+127億円 ・スライドタイムラグ+100億円(15 85)

(単位:億円)	FY02.1~3Q	FY03.1~3Q	増減	主な増減要因	
固定費	諸給与	940	923	-17	・社員数の減 90億円 (内 サービス新社への出向増 60億円) ・退職手当増+61億円(内数理計算上の差異+25億円 転籍対象者拡大による退職手当増+34億円)
	諸経費	1,416	1,486	70	・サービス新社外注費+83億円
	減価償却費	808	883	75	・扇島工場LNGタンク特別償却+76億円
合計	3,120	3,256	136		

上の表からはLNG受託加工費を除いているため、合計は一致しません。

■ 諸給与 ■ 諸経費 ■ 減価償却費

年度決算見通し(連結)

(億円未満切捨て)

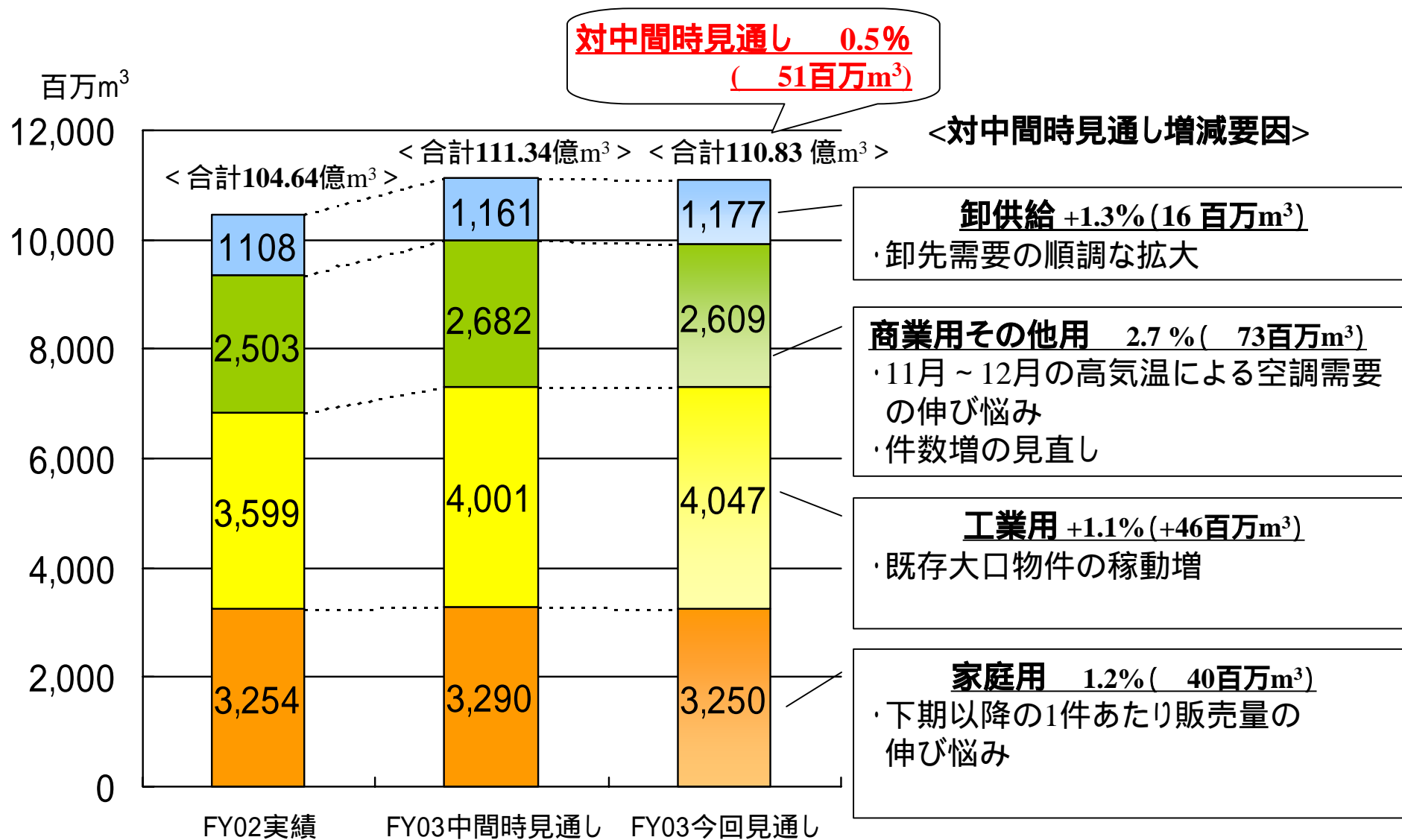
	FY02 実績	FY03		差異	
		見通し (10/30 時点)	年度見通し	対 FY02	対見通し
総売上高	11,276 億円	11,620 億円	11,530 億円	+254 億円 +2.2%	90 億円 0.8%
ガス売上高	7,924 億円	8,337 億円	8,287 億円	+363 億円 +4.5%	50 億円 0.6%
その他売上高	3,352 億円	3,283 億円	3,243 億円	109 億円 3.2%	40 億円 1.2%
営業利益	1,232 億円	1,430 億円	1,430 億円	198 億円 +16.0%	-
経常利益	919 億円	1,220 億円	1,220 億円	301 億円 +32.7 %	-
当期純利益	592 億円	760 億円	760 億円	168 億円 +28.4%	-

年度決算見通し(単独)

(億円未満切捨て)

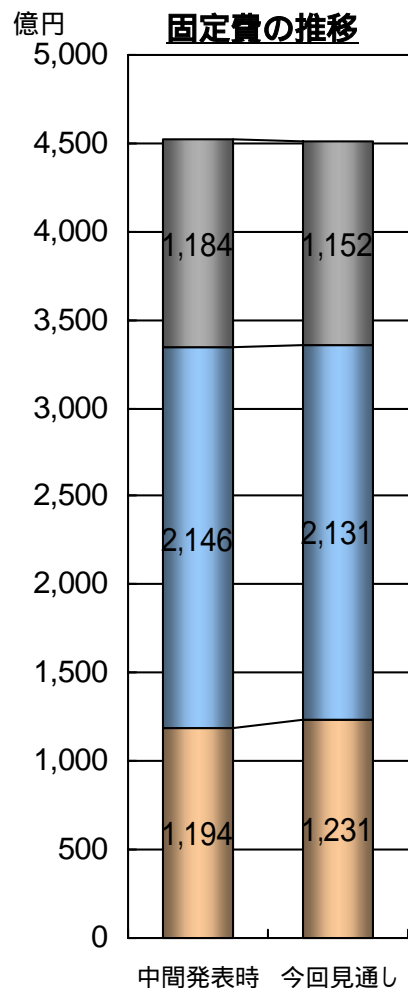
	FY02 実績	FY03		差異	
		見通し (10/30 時点)	年度見通し	対 FY02	対見通し
総売上高	9,922 億円	10,230 億円	10,140 億円	+218 億円 +2.2%	90 億円 0.9%
ガス売上高	7,850 億円	8,260 億円	8,210 億円	+360 億円 +4.5%	50 億円 0.6%
その他売上高	2,072 億円	1,970 億円	1,930 億円	142 億円 6.8%	40 億円 2.0%
営業利益	1,001 億円	1,220 億円	1,220 億円	219 億円 +21.9%	-
経常利益	796 億円	1,100 億円	1,100 億円	304 億円 +38.0%	-
当期純利益	536 億円	710 億円	710 億円	174 億円 +32.4%	-

ガス販売量見通し(単体)



(百万m³未満四捨五入)

売上-費用分析(単体見通し)



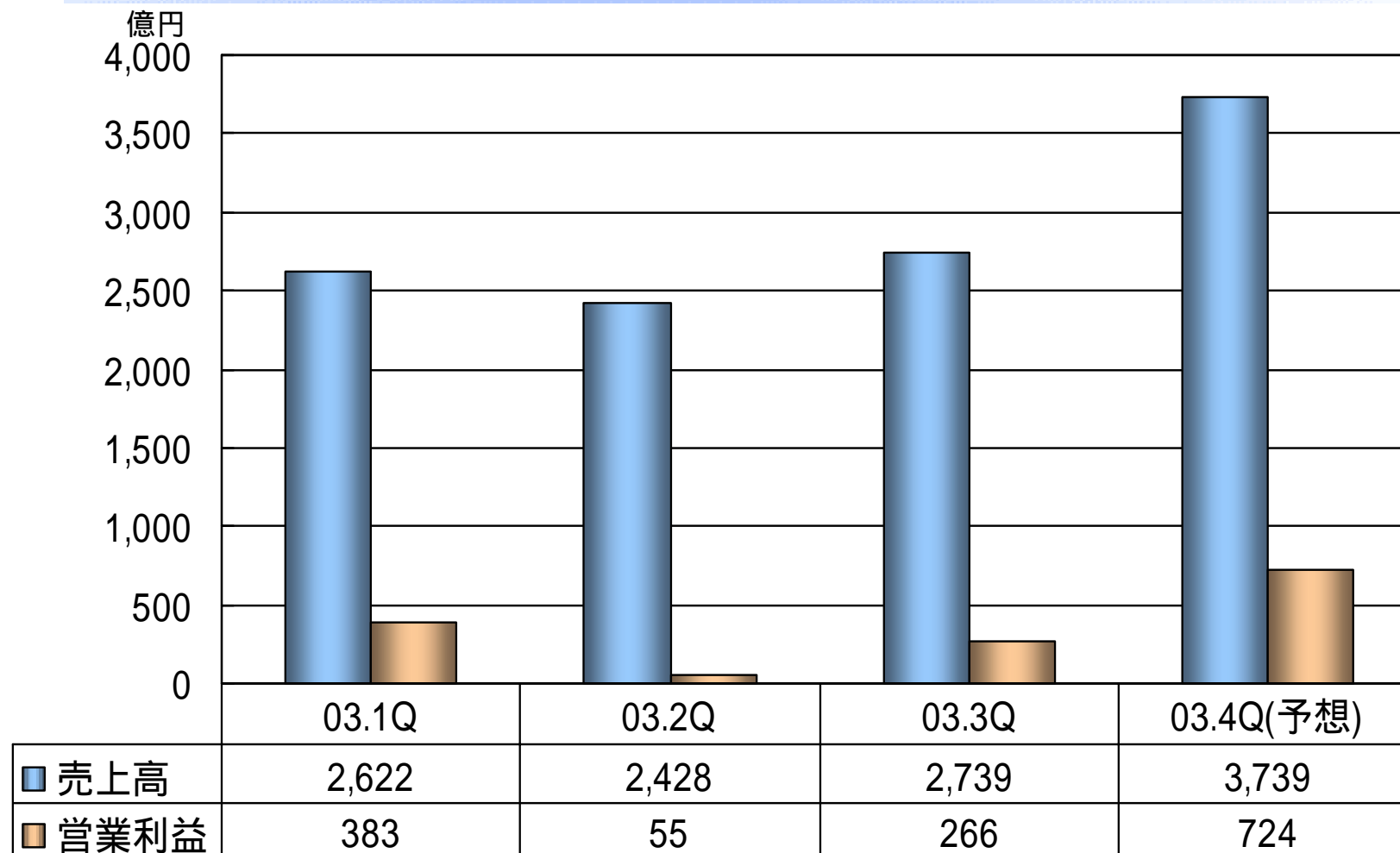
(単位:億円)	中間発表時	今回	増減	主な増減要因
ガス売上	8,260	8,210	-50	・販売量増減 38億円(内気温 9億円) ・スライド差 12億円
原材料費	2,674	2,634	-40	・使用量増減 19億円(内気温影響 4億円) ・円高 1.52円・原油価格 + 0.81\$/bblによる単価減 21億円(内スライド反映分 24億円)
粗利	5,586	5,576	-10	・物量差 19億円 ・スライドタイムラグ + 12億円(127 139)

(単位:億円)	中間発表時	今回	増減	主な増減要因	
固定費	諸給与	1,194	1,231	37	・転籍対象者拡大による退職手当増 + 32億円
	諸経費	2,146	2,131	-15	
	減価償却費	1,184	1,152	-32	・IT減税特別償却 32億円(対象範囲見直しによる減)
計	4,475	4,465	-10		

上の表からはLNG受託加工費を除いているため、合計は一致しません。

■ 諸給与 ■ 諸経費 ■ 減価償却費

四半期別売上高・営業利益推移(連結)



(参考) 当社グループは、その性質上季節変動が著しいガス事業の占めるウエイトが高いため、冬場に多くの売上が計上されます。
 通期の業績予想数値が当第3四半期(2003年4月～12月)経営成績に3分の4を乗じた数値を上回っているのは、この理由によるものです。